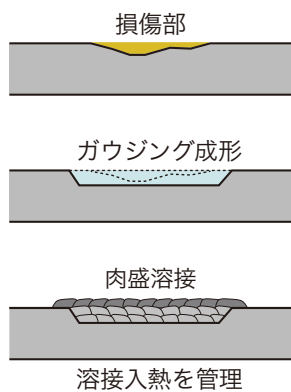


# 高圧導管の活管補修溶接工法

## 高圧導管のガス供給を維持したまま補修

### ■ 肉盛補修溶接

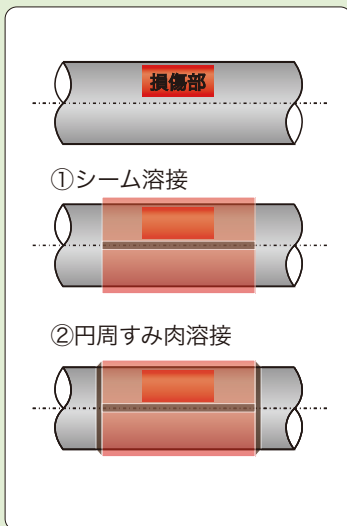


肉盛溶接 (ティグ溶接)



肉盛溶接部外観

### ■ スリーブ補修溶接



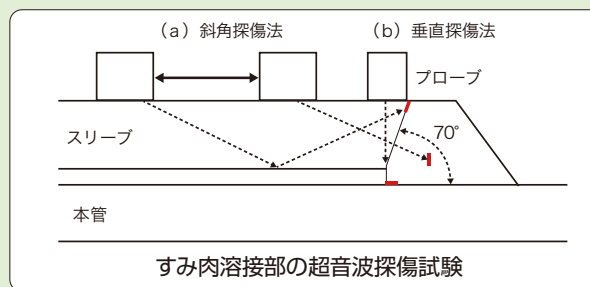
シーム溶接(ティグ+被覆アーク溶接)



円周すみ肉溶接(自動マグ溶接)



スリーブ溶接部外観



## (特 徴)

#### [1]対象圧力

・最大7MPa: 国内ガスパイプラインとしては最高クラスの圧力まで、ガスの流れを確保したまま、補修溶接が可能。

#### [3]溶接部非破壊試験

・補修溶接部(すみ肉溶接部)を非破壊試験により検査可能ですので、安全に運用頂けます。

#### [2]適用材料

・国内高圧ガスパイプラインで一般的に用いられている材料(API L415~G555L)に対して、施工可能です。

#### [4]品質

・様々な、試験・解析を元に溶接設計しており、補修溶接部は高い品質を確保しております。